

@school事業関連図

@schoolの事業は「渡塾」「奨学生」「塾に通う生徒」という三要素で成り立っています。渡塾は@schoolの事業の一環として、教育問題や社会的課題の解決に関心をもつ意識の高い学生によって運営されています。

一人親家庭の子どもには授業料の援助制度があり、たくさん子どもたちが通うことができますようにしています。渡塾で出た利益は奨学金事業に還元されます。

@schoolの奨学生はこの渡塾に勤務することで奨学金の返済が行えます。

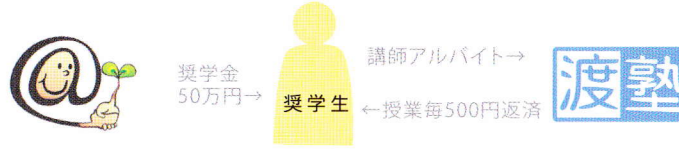


@schoolの目指す社会

経済的な理由で進学を諦めざるをえない子どもたち。その子たちが安心して進学できる社会を作ること。これが@schoolの理想であり、使命です。

経済的に苦しい家庭の子どもたちにとって、奨学金は「借金」となりつつあります。@schoolは子どもたちの夢や希望をエンパワーする本当の意味での奨学金を提供します。事業開始時は大阪大学に限定していますが、5年10年とかけて各地の大学に@schoolを展開していきます。将来的には専門学校などにも対象を挙げ、子どもたちが夢を実現するために必要な就学費をサポートしていきます。

大学在学中に返済できる奨学金



@schoolは大学入学時に奨学金(上限50万円)を貸与します。奨学生は渡塾に講師として勤務することで、給与を得ると同時に奨学金が返済されます。これにより約2年で完済できます。

奨学生の審査は書類審査、面接の二段階に分けて行います。

奨学金の比較

既存の奨学金には「入学金の納入期限に間に合わない」「返済の見通しが立たない」「保証人の準備が出来ない」という問題点があり、一人親家庭の子どもにとって借りにくい奨学金となっています。大学には入学金の免除制度もありますが、条件が大変厳しくほとんど採用がありません。

この中でも@schoolは「入学金の期限に間に合わない」という点に注目し、大学の入学金に特化した奨学金となっています。また他の二つの問題点に関しても、大学在学中の返済を可能にし、保証人は親を立てることを可能にして対応しています。@schoolの奨学金は入学金をサポートする数少ない奨学金です。

<既存の奨学金>

入学金の期限に間に合わない
返済の見通しが無い
保証人の準備が出来ない

一人親家庭にとって借りにくい...

<@schoolの奨学金>

入学金の期限に合う
大学在学中に返済可能
保証人は親でOK!

一人親家庭にとって借りやすい!

塾の対象と料金

渡塾は箕面市のみのお市民活動センターで場所を借りて行っています。

渡塾の料金体系は、既存の塾の平均価格より約1000円安くなっています。一人親家庭の子どもはもちろん、それ以外の子どもにもたくさん来てほしいためにこの料金に設定しています。渡塾への受講申し込みはWeb上のメールフォーム、またはパンフレット上のQRコードからお願いします。

渡塾	
入塾金	15,000円
(一人親家庭は5,000円)	
講師・生徒	
一般家庭(1:1)	1コマ2,500円
一般家庭(1:2)	1コマ2,000円
一人親家庭	1コマ1,200円

@schoolコミュニティ

@schoolの奨学生が次の世代の子どもたちを支えて、今度は支えられた子どもたちが、次の世代を支えていく。@schoolの奨学金を得て進学した一人親家庭の大学生が自分と同じ境遇の後輩に手を差し伸べる。この循環が@schoolの理想とするコミュニティです。

